

平成27年度技術士第二次試験問題〔建設部門〕

9－3 都市及び地方計画【選択科目Ⅱ】

II 次の2問題（II-1, II-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

II-1 次の4設問（II-1-1～II-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

II-1-1 都市計画法に基づく次の制度について、それぞれの概要を述べよ。

- (1) 都市計画の決定等の提案（都市計画の提案制度）
- (2) 地区計画

II-1-2 良好的な景観の形成に資する制度のうち、法律に基づき建築物の規制・誘導を行うものを3つ挙げ、それぞれの特徴を説明せよ。

II-1-3 近年、各都市で導入が進められている次の都市交通に関する手法について、導入の目的及び特徴を述べよ。

- (1) デマンド交通
- (2) BRT
- (3) TDM

II-1-4 都市の低炭素化を促進するに当たり、都市の公園緑地や緑化に期待される役割を異なる視点から3つ挙げ、それぞれについて、どのように低炭素化に資するのか説明せよ。

II-2 次の2設問（II-2-1, II-2-2）のうち1設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し、答案用紙2枚以内にまとめよ。）

II-2-1 大都市における国際競争力の強化等に向け、戦災復興土地区画整理事業等により整備された都心部の再整備に当たり、細分化された複数の街区を集約する大街区化を実施することになった。あなたが、担当責任者として大街区化を進めるに当たり、以下の内容について記述せよ。

- (1) 大街区化が必要な背景と大街区化による効果
- (2) 大街区化に伴って必要となる検討手順とその内容
- (3) 公共施設の再編に当たり留意すべき事項

II-2-2 大都市圏近郊に位置し、都市基盤整備が不十分な市街地を有する都市において、防災を明確に意識した都市づくりを推進するための計画を策定することになった。あなたが、担当責任者として計画策定を行うに当たり、以下の内容について記述せよ。

- (1) 近年の自然災害の発生状況等を踏まえ、防災の観点から都市づくりに求められる事項
- (2) 計画策定の手順とその内容
- (3) 実効性の高い計画とするための工夫又は留意すべき事項

平成27年度技術士第二次試験問題〔建設部門〕

9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅲ】

III 次の2問題（III-1, III-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し、答案用紙3枚以内にまとめよ。）

III-1 人口減少・高齢化が進む地方都市において、社会経済状況の変化に対応するとともに、持続可能な都市経営の実現を図るため、あなたが担当責任者として、当該都市全体としての都市施設の整備に関する事業又は市街地の整備に関する事業の見直しを検討するものとして、以下の問い合わせよ。

- (1) 見直しの対象とする事業を想定し、その見直しを検討しなければならない背景を説明せよ。
- (2) 上述した背景に対応して、事業の見直しの方策を具体的に提案せよ。
- (3) 事業の見直しによって生じ得る負の側面について説明し、その対応方策を論述せよ。

III-2 人口減少・高齢化が進む地方都市において、あなたが担当責任者の立場で都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定を行うものとして、以下の問い合わせよ。

- (1) 居住誘導区域の設定において、区域の規模やその広がりを検討する際に、検討すべき項目とその内容を述べよ。
- (2) 行政における人的・財政的な制約の高まりを踏まえ、居住誘導区域外の地域からの効果的な居住誘導を進めるための方策について複数提案せよ。
- (3) 上述の方策の実施に伴い、居住誘導区域外の地域への対応として、考慮すべき事項と対応方策について述べよ。